

# FMD検査における操作者の負担軽減のための計測自動化 株式会社ユネクス、名古屋工業大学、東京医科大学

## 心血管疾患イベントの予防に向けてFMD(Flow Mediated Dilation:血流依存性血管拡張反応)内皮機能検査の普及の促進

(株)ユネクス・FMD検査装置を使った血管内皮機能臨床研究の海外研究誌への掲載が過去2年ほどで30題となり、海外からも問い合わせ。

事業成果製品化(国内:薬事申請準備中 海外:米国FDA申請準備中)

H25年度上市予定:研究用から臨床適用への市場拡大をはかる。

画像処理技術の向上に伴う血管画像認識による計測自動化機能の充実



## 環境の好転:血管内皮機能への関心度の高まり

玉ねぎの成分「ケルセチン」が血管内皮機能改善に効くことが7月動脈硬化学会で発表され、NHK「ゆうどきネットワーク」で(株)ユネクスFMD内皮機能検査装置とともに紹介される。「とくダネ:血管まる見え!最先端検査」「ためしてガッテン:脳血管が突然詰まる!あなたを狙う巨大血栓」などでも紹介される。

## 環境の整備:血管内皮機能検査に保険点数がつく

平成24年度診療報酬改定にて血管内皮機能検査の保険診療が認可され、(D207 体液量等測定)200点の保険点数がつく。これにより医療施設で装置を導入しやすくなった。

超音波プローブ調整動作の高精度化